

■日時 平成29年8月17日(木) ■天候 曇 千葉県立市川工業高校 対 クラーク記念国際高校・広島・通

■球場 駒沢公園硬式野球場 第1試合 1回戦 ■試合時間 1時間31分 ■備考 5回コールド

■審判 球審:鈴木 礼央 塁審:仲田 粟村 哲志 田島 資朗

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9					計	安	失
クラーク広島・通	西中国・広島	0	0	0	0	0									0	1	1
市川工業	千葉	3	7	0	1										11	6	1

クラーク広島・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
1	遊	中川 裕太	2	0	0	0	一失		二ゴ									
2	二	細見 幹明	2	0	0	0	三振		一飛									
3	三	山口 修人	2	0	0	0	二飛			捕ゴ								
4	投	荒木 陸	2	0	0	0	二ゴ			三振								
5	捕	山口 弘尊	2	0	0	0		中飛		二ゴ								
6	中	池田 翔太	1	0	0	0		三振			四球							
7	左	土居 裕汰	1	0	1	0		左2			死球							
8	右	下川 信治	2	0	0	0		三振			遊併							
9	一	井藤 竣介	2	0	0	0			三振		投ゴ							
合計			16	0	1	0	残塁:3 併殺:1											
備考																		

■バッテリー

投手
荒木 陸

捕手
山口 弘尊

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
荒木 陸	4	27	6	1	7	9

市川工業

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	2	3	4	5	6	7	8			
1	中	相模 武	2	1	0	0	三振	四球	捕邪									
2	二	金田 皓平	2	2	1	2	四球	中安		一ゴ								
3	捕	菅原 優人	2	2	1	1	四球	右2		二飛								
4	遊	三橋 拓未	3	2	1	2	遊失	遊安		遊失								
5	一	吉田 穂	2	0	0	2	左犠	一ゴ		中飛								
6	三 投	宮下 雷麻	3	0	1	0	中安	二ゴ			遊飛							
7	右	市原 拓也	1	2	1	0	四球	中2			四球							
8	左	猿田 千弘	1	1	0	0	遊ゴ	死球										
9	左 投	三浦 浩隆	0	0	0	0					投犠							
	三	近藤 真澄	2	1	1	2		四球	中2			二飛						
合計			18	11	6	9	残塁:4 併殺:0											
備考																		

■バッテリー

投手
近藤 真澄
宮下 雷麻

捕手
菅原 優人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
近藤 真澄	4	14	1	5	0	0
宮下 雷麻	1	4	0	0	2	0

■戦評

駒沢球場で行われた第1回戦第1試合は、5年連続6回目出場の千葉県代表、千葉県立市川工業高校と2年連続3回目出場の西中国地区代表・広島県のクラーク記念国際高校・広島・通信制の対戦となった。1回表のクラーク記念国際・広島は1番中川が、敵失により二塁まで進むも、後続を抑えられ無得点。一方の市川工業は、その裏、制球に苦しむ相手投手から三つの四球を選ぶとともに足を絡めた攻撃を展開して3点を先制した。2回表、クラーク記念国際・広島は7番土居が左中間二塁打を放つも市川工業の主戦、近藤の力投により後続を断たれ、得点を得ることができない。2回裏、市川工業の攻撃は、四球の走者2人を置いたところで2番金田が中堅前安打を放ち2者生還。その後も打者一巡の猛攻によりこの一回一挙7点を挙げる。さらに、4回裏にも1点を追加し、合計11点を奪う展開となった。5回表のクラーク記念国際・広島の攻撃は、無死1・2塁の好機も市川工業の好守に阻まれ得点を挙げることができず、市川工業が5回コールド11-0で勝利した。敗れたクラーク記念国際・広島は、7つの四死球と守備の乱れにより、本来の力を発揮せずに無念の敗退となった。